

宗内寺院紹介 18

宝珠山
十輪院
吉祥寺



天長六年（八二九）に慈覚大師の開創。中世には、川越中院の有力な末寺であった。その頃、寺運興隆―徳川家康から寺領五石を寄せられた。大伽藍は、安永三年（一七七四）の火災で山門と鐘楼を残してことごとく焼失した。その後、現在の本堂再建落慶に際し、天明三年（一七八三）に焼王寺宮が吉祥寺総檀那の功績を賞した。近世においては、末寺五ヶ寺、門徒二五ヶ寺を数えた。また、東叡山（上野寛永寺）学寮の僧が住職になる寺でもあった。

現在吉祥寺は、昭和三十三年に山内が浦和市指定第一号文化財となり、昭和五十一年には準別格寺に昇格した。境内は四季の風景が楽しみ、檀信徒のみならず近隣の方々の心の拠り所となった。

宝珠山 吉祥寺

住所／〒336-0932 さいたま市緑区中尾1410
電話番号／048-873-7280